

FREE

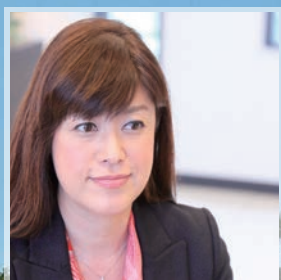
沖縄で

人生を見つめなおす
ライフスタイルマガジン

2018年
第7号

春うらら号

ひとやすみ



くつろぎたいむインタビュー

ママドル&経営者

中沢初絵さん

終活カウンセラーいちえの「よりよくいきる」

【小浜 一恵さん】

こんにちは メモリアルパークです

【宮古島メモリアルパーク スタッフ紹介】

Okinawa Life ending Stage syuukatu fan club

【又吉様／前鹿川様】

墓地契約者さまにお知らせ

お墓の名義変更（継承）の手続きは、お済みですか？

沖縄県メモリアル整備協会だより

石垣メモリアルパーク・グランドオープン

沖縄県メモリアル整備協会だより

メモリアルパークレポート



田園都市に心やすらぐ癒しの丘

八重瀬メモリアルパーク

2018年4月開園予定

先行予約受付中

先行予約
特典あり

県都那覇に近接、夢と未来を拓く田園都市に
ご家族の和をつなぐ理想の公園墓地が誕生

大駐車場完備

水汲み場・お手洗も充実

草刈・清掃もおまかせ



交通アクセス

那覇市／国場交差点から車で約20分
豊見城市／市役所から車で約20分
南風原町／南風原南ICから車で約12分
糸満市／平和祈念公園から車で約7分
琉球バス 50番、81番、82番、83番
具志頭ドライブイン前 バス停から徒歩1分

お問い合わせ

0120-202-869 9:00～17:00
土日祝日も受付



沖縄県八重瀬町字具志頭 1019 番地

総区画 205 区画 墓地経営許可番号：八重墓許第3号

※開園まではメモリアル終活支援センター（南風原町兼城）にて受付。

人生を見つめなおすライフスタイルマガジン

沖縄でひとやすみ

2018 年 春うらら号

2018/3/1 発行 通巻 7 号



特集 中沢初絵。
1967 年 6 月 29 日、東京生まれ。
両親の離婚を機に、母の故郷である沖縄に、弟と母の三人で引っ越し。1986 年に日本旅行の『赤い風船』沖縄キャンペーンガールに選出後、アイドルデビュー。翌年、帰沖シタレント活動をスタート。
ラジオ沖縄の『きままにウィークリー』は、26 年あまり続く長寿番組。



表紙解題 八重瀬町新城にある新城神社とシーサー滑り台。新城神社は旧具志頭村の高台、新城グスク跡に建てられている。新城グスクは、14 世紀の初期のグスクで、築城の途中で、王府から取り壊しを命ぜられたという伝承が残っている。

CONTENTS

特集 くつろぎたいむインタビュー 中沢 初絵 さん

撮影：鬼丸昌範

- 4～6 くつろぎたいむインタビュー
中沢 初絵さん
- 7 終活カウンセラー いちえの「よりよく いきる」
小浜 一恵さん
- 8・9 こんにちは メモリアルパークです
宮古島メモリアルパーク スタッフ紹介
- 10 墓地契約者さまにお知らせ
お墓の名義変更（継承）の手続きは、お済みですか？
- 11・12 Okinawa Life ending Stage syuukatu fan club
(owner's voice)
又吉様／前鹿川様
- 13 沖縄県メモリアル整備協会だより
石垣メモリアルパーク・グランドオープン
- 14・15 沖縄県メモリアル整備協会だより
メモリアルパークレポート

企画／発行：公益財団法人 沖縄県メモリアル整備協会

【メモリアル終活支援センター】

〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城 123 番地

電話 098-996-1238 FAX 098-996-1239

制作／印刷：光文堂コミュニケーションズ株式会社

〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城 577

電話 098-889-1131 FAX 098-835-6111



撮影：鬼丸昌範

中沢初絵

ママドル
&
経営者

Hatsue
Nakazawa

私、『くえ〜ぶ〜の神様が付いているはずよ』って、よくいわれるんですよ（笑）。

Mama-dol & Business Owner

常に全力で人生を切り開いてきた中沢初絵さん、忙しさのあまり 36 歳の時に、全身に蕁麻疹のような痒みに襲われたという。その時、医師にいわれたのが『南の島にいきなさい』のひとこと。もっと南の島で、ゆっくり休みなさいという意味だった。

「沖縄より南ってなに？」と驚いたが、それでも、じっとしていられないのは、持って生まれた性格。ママドルからオバドル、ババドルそしてオバアドル（この春、おばあちゃんになったそう）へと、全力で人生を走り続ける初絵さんに、仕事と人生をうかがった。

中沢初絵。東京生まれ沖縄育ち。
●ラジオ沖縄 気ままにウィークリー
毎週月～金 14:20～14:30 放送
●千葉テレビ ごちそうライフ3
毎週土曜日 11:30～12:00 放送
(沖縄では QAB 毎週金曜日 2:30～3:00 放送)
●ペイエフエム アクアライン ストーリーズ
毎週日曜日 11:20～11:45 放送
その他 CM 出演や司会など多方面で活躍中で、今年、
芸能生活33年目を迎える



中沢初絵に、神様(?)が下りてきたのは、2015年4月1日午後9時のことだった。

『よし！制作会社をつくろう。』

この年の3月、中沢をメインに12年余り続いたテレビ番組の“ママドルの情報ポケット”が終了。それを機に、「初絵ちゃんが制作会社作ってくれたら、すごく助かるな」とか、「どう？初絵ちゃんならできると思うよ」という声がテレビ局内からかかるようになっていた。

『とんでもない。そんなのできるわけないじゃない』と、中沢は思う。

18歳の時に、日本旅行『赤い風船』の沖縄キャンペーンガールに選ばれ、5月には『スイート・サマー・レディー』でアイドルデビュー。だが、「芸能界の空気は私には合わない」と3年の契約を1年半で切り上げて帰沖。それから、県内を中心にフリーランスのタレントとしてラジオ、テレビ、司会業と数えきれない仕事をこなしてきた。

特に、“中沢初絵の”という冠が付く長寿番組に関わる中で、タレントの

枠を超えて企画・制作から関わることで多くなっていた。

「作るのではできると思うけど、自分のチームを作ってマネジメントはなあ、怖いしなあ」。さらに、番組を担当していたディレクターが、フリーになるという。

中沢のモットーは、“認知・判断・行動”。このサイクルをハイスピードで回していくのが、中沢の持ち味だ。

思えば、昔からそうだった。

中沢は15歳の時にモデルクラブに所属、17歳で“あの”アクターズスクールに所属するもレッスン6か月にして、自らの判断で日本旅行のキャンペーンガールに応募、芸能界デビューを果たしている。

しかも、あれほどあこがれた芸能界も“自分には合わない”と判断するや、惜しげもなく振り捨てて、沖縄に帰ってきた。そう聞くと、あるいは単なるわがままにも聞こえるかもしれない。だがその背景には、外出もままならない、仕事して帰るだけというアイドルの実像に対する幻滅と、なにより事務

所の経営上の問題が見えてきたことがあった。中沢には、そうした大人の世界を見つめ、クールに判断するところがあった。

さらにというか、敢えてというか、夫と別れた時も認知と判断は早かった。『男に頼ってなんかいられない。頼るより、頼られるだわ！』とばかり、未練はきれいさっぱりと振り捨てた。

思えば、中沢のこんな性格は、もちろん持って生まれた部分はあるにしろ、姉として弟(そう、タレントの山咲トオルである)を護るというミッションを自分に課したことも大きく影響しているのかもしれない。

小学校3年の時に、両親が離婚。母の実家がある沖縄に親子3人帰ってくると、姉弟は、地元の小学校に通うこ

とになる。当時、この二人はさぞかし目立つたに違いない。東京から来たきれいな言葉話す姉弟。しかも二人とも色白で可愛いときている。小学校・中学校と、弟をいじめから護るのが姉・初絵の役割だった。悩んでいる暇なんか、これっぽっちもなかったはずだ。『母と弟が、慎重なタイプ。それをずっと見ていたせいか、私は逆に、積極的に育つたみたい』と中沢はいう。

さて。アイドルを早々と卒業して、帰沖した中沢には、のんびりする贅沢は許されていなかった。

「中沢初絵が帰ってくる！」。

すぐに、地元のテレビ局や広告代理店からのオファーが舞い込むようになる。時はバブルの絶頂期。番組だけでなく、イベントの仕事もあり、休んで





株式会社ポケット

住 所：沖縄県那覇市松山 1-21-8 サンハイツ松山 1-D 号室
電話番号：098-867-8131 FAX：098-868-8877
業務内容：CM 制作／番組制作／企業 PR 映像制作／各種イベント企画



いる暇はなかった。しかも、24歳の時にミス日本・フォトジェニック賞を受賞したことで、さらに火が付いたに違いない。沖縄だけでなく、全国区の活躍の日々が続き、そんななか、26歳で結婚、29歳で女兒を出産。オキナワン・マモデル 中沢初絵の誕生である。

とはいっても、娘が3歳になるまではと、仕事をレギュラー中心にセーブ。そしていよいよ、マモデルフル回転の日々がスタートした。ちょうど松田聖子がマモデルとして評判になった頃で、スタジオでは、子連れのタレント活動について反発や批判はそれほど感じなかった、と中沢はいう。「スタジオに連れて行っても、大人しくしなくて、みんなから『小さなマネージャーさん』って呼ばれてまし

た」。さらに、「その頃は、お母さんっていうと、やっぱりアンマーっていうイメージで、役回りとしても落ちついた感じだったんです。そこに、明るくて活発なママにしてアイドルというポジションを見つけることができたんです」と振り返る。

娘が小学校に上がると、仕事と子育てに加えて、読み聞かせやPTA活動にも積極的に加わることになる。

「読み聞かせで学校に行くと、子どもたちが『か〜く〜のお母さん』って声をかけてくれて、それだけじゃなく『マモデルが来た〜！』ってとても喜んでくれたんです」と中沢は振り返る。

マモデルというポジションは、そんなふうにながら小さな子供、そしておばあちゃん、おじいちゃんまで、幅広く認知され、愛され、中沢の活動を支えていくことになる。そしてそれは、ひとり中沢を支えるだけでなく、後に続くフリーのアナウンサーやタレントたちにも、母と仕事を両立させる、という道を切り開き、多くの女性たちを支える契機ともなった。それはちょうど、幼い弟の手を引いて、ぐいぐいと子供社会の中で自ら道を切り開いていったように。

には、実は神様が付いている。

「友達から、あんたにはく〜ぶ〜の神様が付いているはず」ってよく言われるんです。く〜ぶ〜の神様、つまりご馳走の神様。

「それぐらいよくご飯を奢ってもらったり、プレゼントを頂いたりするんですよ」と話す。それはきつと中沢がたくさんの人々を支え、たくさんの人々に支えられているから。だから『ご馳走の神様』が守ってくれるのだ。

中沢はいう。

「いつもお仏壇にお茶どうを欠かさないんです。私。それに弟も、家に帰ると、お仏壇の掃除からするんですよ。支えて支えられ、護って護られる。

4月1日午後9時、中沢に神様が降りてきた。そして中沢は、友人のディレクターに告げる。

「私、会社やります」。

返事はすぐに返ってきた。

「よろしくお願いします」。

こうして(株)ポケットが誕生し、中沢は、社長になった。





よりよく生きる



終活っていうと、なんだか、クラーい、カターいイメージ。

でも本当は、違うんです。終活って、走るのをちょっとやめて、自分のフォームだとか、体力だとか、あるいは走る目的なんかを見つめなおす、人生をよりよく生きるための活動なんです。



叔母たちの想い

今年の冬は寒さが厳しく、日本列島は大荒れでした。南国沖縄でも一部の地域で霰が降ったようで、SNSでもその話題で大盛り上がり。ニュースでも取り上げられて雪の降らない沖縄では霰で大騒ぎでした。

そんな厳しい冬から少しずつ季節は移り変わり、沖縄はすでに桜まつりが終わり、離島では3月には海開きを迎えようとしています。この「やすらぎ」が皆さんの手元に届くころには暖かな春の日差しを楽しんでいるでしょうね。

今回は私の叔母二人のことをお話ししたいと思います。

去年の夏のこと、叔母ふたりから呼び出され「オバアの33回忌法要をやりたい」との相談を受けました。叔母たちがいう「オバア」とは叔母たちの母、私にとっては父方の叔母のことです。

その言葉を聞いた私は「え?」、と頭の中が混乱してしまいました。というのは、叔母が亡くなってからすでに50数年が経っていたからです。

「え?どついうこと?」と混乱している私に、叔母が「色々タイミングが合わなかったのか、33回忌をやっていない」といいます。

叔母は私が生まれる2年前に交通事故

で突然この世を去りました。

当時、私の両親は父が26歳、母が21歳と若く、叔母たちは小学生と中学生だったそうです。

祖父は離島にサトウキビ刈りの出稼ぎで長期間留守にしていたそうで、若い夫婦とその子供たちはどんなにか混乱しただろうと想像が付きまします。両親は若くして叔母たちの生活の面倒を見ることになり、経済的にもとても苦労したと聞いています。

その混乱から2年後に私が生まれ、4年後に妹が生まれ、叔母たちもそれぞれ進学したり、就職したりと様々な流れに必死になって家族で生きてきたのでしよう。その間に祖父が亡くなり、家を新築し…家族はそれぞれの物語を紡いでいきました。

叔母の法要をしなければ…と思いつつ、
延ばし延ばしになった50数年。

上の叔母は60代後半、下の叔母もまだ現役で働いているものの62歳。自分の終活を考え始めたころ、自分の母の供養をちゃんとしてないと思い出したのです。申しわけない気持ちでいっぱい、自分たちが元気なうちに家族みんなで集まって法要をしたい。手伝ってほしいとの申し出でした。

私の父は数年前に他界し、母は元気なもの介助が必要な状態。それで、私と叔母で準備することになりました。

9月某日

お世話になっている沖縄メモリアル整備協会さんの中城メモリアルパーク内にあるホールをレンタルし、当日は遺影や位牌、香炉などを沖縄の風習に則って運び、お供え物は業者に配達してもらい、お坊さんにも来て頂きました。

見晴らしのいい高台から青い海が広がり、沖縄の祖先信仰の聖地・久高島が遠くに見えます。

魂はその久高島の遥か彼方にあるニライカナイから来、そして還っていくと言われています。

お坊さんがお経をあげるなか、叔母の遺影の前にひとりひとり自己紹介をしながらお線香を上げ、これまで忘れていたことを詫言いました。

「お母あ…」と声を詰まらせ、目じりに涙を溜め、手を合わせる叔母たちの背中を見て胸がいっぱいになりました。

オバア!! あなたから生まれた私たちは皆、元気しています!!

ごめんね!そして、命を紡いでくれて、ありがとう。

叔母たちの想いが叶った、思い出深い日となりました。

小浜一恵 終活上級カウンセラー／終活カウンセラー協会認定エンディングノート書き方指導講師

終活サポート・カウンセリング・ワーク・セミナーなどのお問い合わせは

メモリアル終活支援センター 電話 0120-202-869 へお気軽にお電話ください。



宮古島メモリアルパークのスタッフをご紹介します

平良港交差点から車で約8分、宮古空港隣という好立地に恵まれた

宮古島メモリアルパークは、2014年4月にオープンした宮古島市初の管理型公園墓地。

バリアフリーの園内に充実した設備を備え、車いすの方でも、安心してお参りいただけます。

■宮古島でおすすめのイベントや行事を教えてください。

■私が紹介するのは、宮古島伝統の行事、「なりやまあやぐまつり」です。「なりやまあやぐ」とは、妻が夫を諭す教訓歌で、宮古民謡の代表曲。宮古島では誰もが知っている民謡です。この歌は沖縄本島の「ていんさぐぬ花」、石垣島の「デンサー節」と並んで、沖縄地方の「三大教訓歌」のひとつとされています。

されるのが、「なりやまあやぐまつり」。開催場所は発祥の地、宮古島市友利で、この日のために、インギヤマリガーデンに会場特設ステージが設置され、ステージの周りは、きれいな海と景色に囲まれます。ステージ上には口ウソクと水中照明が舞台を演出、まるで海に浮いているかのような幻想的な雰囲気の中で、美しい歌声が数時間響き渡り、歌い手が聴くものを魅了します。

■読者へひとつ

■宮古島は、海がとても綺麗な島です。宮古島メモリアルパークからは与那覇湾が一望でき、宮古島の綺麗な海を楽しむ最高のロケーションです。空港からも近く、交通の利便性もとてもいい場所にございます。宮古島にお越しの際には、是非お立ち寄り下さい。



みねた たかゆき
営業担当：峯田 敬幸

この「なりやまあやぐ」の継承を目的として開催

祭りはコンテスト形式で行われ、出場者が歌う「なりやまあやぐ」に審査員が点数をつけて、優秀な歌い手には賞を贈ります。送迎バスが出る程の人気のお祭りで、最後には打ち上げ花火もあり、露店なども出て賑やかですよ。



メモリアルパークから与那覇湾、伊良部大橋を望む



宮古島メモリアルパーク概要

住 所：沖縄県宮古島市平良松原 1290-2

電 話：0980-74-3110

※ご来園の際はご予約をお願いします。

開 園：2014年

営業時間：9:00～17:00（水曜定休）

総 区 画：550区画





営業担当：すざき たかあき 洲崎 尊明

■宮古島でおすすめの特産品や食べ物を教えてください。

■こんにちは。私からは、宮古島で好きな食べ物をご紹介。

「マンゴー」と聞くと皆さんは、どここのマンゴーをイメージされるでしょうか？日本国内であれば、宮崎県のマンゴーを思い浮かべられる方が多いのではないのでしょうか。知名度では負けているかもしれませんが、実はマンゴー生産量は国内では沖縄県が1位、中でもここ宮古島が生産量日本一なのです。

肝心の味はと言いますと、宮古島は珊瑚礁が隆起してできた島で、ミネラル豊富な地下水と酸性の土壌に恵まれている

為、だいた（とつても）美味しく甘いマンゴーが出来るのです。

食べられる時期は、品種にも因りますが大体6月から8月まで。真夏の宮古島に遊びに来た際には、是非宮古島マンゴーをご賞味下さい。この時期は、宮古島マンゴーを使った贅沢なスイーツも沢山出てきますので、カフェ巡りも楽しいかもしれませんね。

■読者へひと言

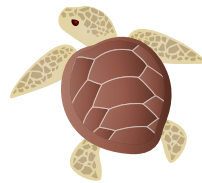
■宮古島の海は、沖縄県内でも格別です。

山が無く大きな川が無いので、赤土が海に流れないこと、川が無いことで淡水が海水に流れ込まないで、海水の塩分濃度が高く海藻が少ないこと、土壌の珊瑚礁が天然のフィルターになってくれていることが海水の透明度が高い主な理由と言われています。

偶然ともいえる好条件のもとつくりあげられた、自然豊かな宮古島に一度

足を運ばれては如何でしょうか。

宮古島メモリアルパークは、そんな素敵な海を望む、素敵な公園です。ご来島の際には、是非ともお立ち寄りくださいませ。スタッフ一同心よりお待ちしております。



よしなが ゆうこ 管理担当：吉永 優子

■宮古島でおすすめの観光スポットを教えてください。

■宮古島の最近の人気観光スポットと言えば、な

んといっても「伊良部大橋」。全長3,540mの長さで、無料で渡れる橋としては日本最長の橋ですが、今回は、なかなか観光客の皆様が足を運ばないお勧めの場所をご紹介しますね。

宮古ブルーと言われる、宮古島のきれいな海を求めて観光に来られる方も多いと思います。宮古島の海のきれいさは世界有数といってもいいと思いますが、もう一つ世界有数と言えるものがあります。何だか、わかりますか？

正解は「ダム」。宮古島には山がないので、ダムを作ることが出来ません。そこで造られたのが「地下ダム」です。この宮古島の地下ダムですが、実は世界初なのです。そこで皆様にお勧めしたいのが、「地下ダム資料館」。地下ダムの仕組みから歴史、宮古島の地層についてなど、ダムに関するだけでなく「宮古島の自然」について学ぶことができます。

残念ながららで旅行が雨の日にあたってしまったお客様にも、楽しんで頂くことが出来ますし、お子様やお孫様の自由研究にも使えるので、是非訪れてみてはいかがでしょうかでしょう。

■読者へひと言

■宮古島メモリアルパークの目の前には空港があり、飛行機をすぐそばで見ることが出来ます。

また近くには与那覇湾が見え、天気の良い日には青く広がる海と空がとて最高で心癒されます。ぜひ見に来てください。

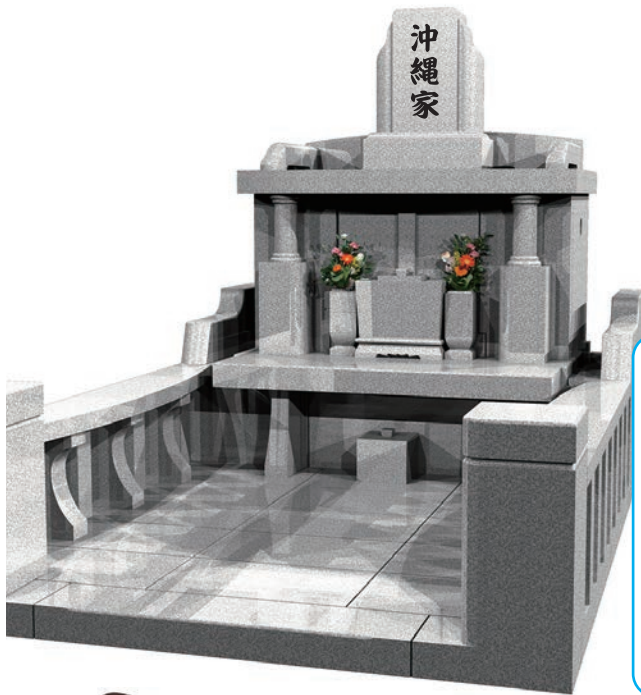


©ソザイング (株式会社マグネット)

墓地契約者さまにお知らせ

お墓の名義変更（継承）の手続きは、お済みですか？

◎ 墓地使用契約書「第6章 変更の届出義務（第18条・第19条）」に基づき変更の手続きが必要となります。



墓地名義人届

.....
.....
.....
.....



お墓の名義人（使用者）変更を忘れたまましていると、新たなご遺骨の埋葬ができなくなり、場合によっては、「墓地永代使用权」が取消になることがあります。（使用者不明のため）

手続きが必要な方は、早目に霊園管理事務所までご連絡をお願いします。

また、名義人（使用者）のご住所や連絡先に変更がある場合も、ご連絡をお願いします。



名義人（使用者）の届出住所に郵便物が到着しない状態が続いた場合、墓地使用契約の解除になることがありますので、ご注意ください。

必要な書類・費用

- ☐ 墓地名義人情報変更届 ※管理事務所に準備しております。
- ☐ 墓地永代使用許可証 ※ご契約時に発行した墓地永代使用許可証をご持参ください。
- ☐ 新名義人（使用者）の本籍地が記載された住民票抄本 1 通
- ☐ 印鑑 ※認印可
- ☐ 預金口座振替依頼書 ※年間管理料の方のみ必須。管理事務所に準備しております。
- ☐ 名義変更手数料

【重要なお知らせ】

2018年7月1日より、墓所使用契約の『名義変更手数料』が改定となります。変更手続きがお済でない墓所使用者の方は、お早めに手続きをお願いします。

旧手数料 1,080 円(税込) ➡ 新手数料 3,240 円(税込)

将来の継承を考えて決断

先祖代々の墓を石垣に移設。 曾祖父の残した言葉が、決断をうながした。



Okinawa Life ending Stage
syuukatu fan club

「石垣メモリアルパークを検討したのは、弟夫婦からの紹介があったからなんです」と話すのは、黒島のご出身で黒島に住む又吉清順さん。弟さんご夫妻が、石垣メモリアルパークに見学に来られたことがご縁の始まり。

又吉さんが、石垣メモリアルパークに本家墓を新たに作ろうと思ったのは、高校生の息子さんが将来、墓を継承する時のことを考えての決断だという。

「石垣の環境の良さや、私たち家族だけでなく親族の墓参の便を考えても、石垣島の方がいいんじゃないかな、と思いました」と話す又吉さん。石垣メモリアルパークでの本家墓建立に伴い、黒島の墓については、墓じまいを行っている。

「墓じまいすることについて、最初、両親は違和感を感じていたんです」と又吉さん。黒島で代々続く墓を、自分たちの代で閉じてしまうことへの逡巡があったのだという。「でも、家族で話し合って、そういうえばいいじゃない、子孫にはお墓のことにとこだわらずに自由にしてほしいと話していた、と話題に出て、それで、足を踏み出すことができました」と話す。

石垣メモリアルパークを初めて訪れた際のことについて、「離島桟橋からの道のりは、一本道でわかりやすかったし、迷うことなく来園することができましたよ」と又吉さん。そして「担当してくれた方



黒島在住の又吉清順さん（右）



随所にわたり、こだわりを追求した又吉家本家墓

が、とにかく自分が理想とするお墓の形を次々と提案してくれて、打合せに通うのが楽しみになりました。お墓にシーサーを置きたいと言ったら、シーサーひとつにしても丁寧提案してくれるなど、随所にわたって私のこだわりを全てかなえてくれました。本当に大変だったと思いますが、おかげで大満足のお墓を持つことができました」と話す。

本家墓について、親族の方もとても喜んでくれていたという又吉さん、「先日、千葉から墓参に来てくれた叔母さんも、石垣空港にも近く、判りやすくよかったよ」と喜んでくださっていたという。

さらに、「石垣メモリアルパークは本当に場所がよくて、何よりもいつ来園してもスタッフが、やさしく、担当者だけでなくスタッフの皆さんが、いつも笑顔で接してくれる。やさしい風が霊園内を吹いているなど感謝しています」。

石垣島のいいところは、どんなところですか、と又吉さんに伺ったところ、「環境が良くて、風光明媚な島ですよ。交通の利便性がよく信号待ちもほとんどないし、居住食に関しても石垣はとっても便利な島。人々もとても親切なので、たくさんの人に石垣島を訪れてほしいし、もしお墓を探しているのなら、このパークにも訪ねてほしいですね」と話してくれた。





前鹿川健一さんとご家族の皆さん

西表島にお墓があるという前鹿川健一さん、仕事柄、西表島と石垣島を行ったり来たりの仕事の忙し日々を過ごしている。

「ご長男が石垣島在住のこともあり、お墓については、草刈りなど、そのたび毎に島に渡ってのお墓の手入れといった負担から、『いずれ石垣島にお墓を移す必要があるのでは』と考えていたという。

そんな前鹿川さんが、石垣島メモリアルパークに興味を持ったのは、たまたま、ご友人との話の中で、メモリアルパークに契約したよと聞いたことがきっかけだという。

子孫の将来のことを考えると、 永代供養という仕組みは、とてもいいと思う。



Okinawa Life ending Stage
syuukatu fan club

隣り合って四家でお墓を建てることになりました。

「じゃあ、とりあえず見に行ってみるか、とドライブがてら立ち寄ったんです」と前鹿川さん。

「そしたら、場所がとにかくよくて。スタッフに話を聞いて、とんとん拍子に話がすすんだんです」と話す。その後、息子さんと相談し、さらに親族の皆さんとも相談を重ねたところ、皆さん喜んでくれて反対する方もいなかったという。

「反対どころか、どうせならとうちも含めて親戚四家が、こちらに隣り合ってお墓を建てたんです」と前鹿川さん、「なにしろ車ですぐに来ることができし、できてまだ間もないこともあって、四家族隣り合って区画を選ぶことができたし、なにより管理型公園墓地なので、草刈りの必要がないところが、一番気に入っています」と笑顔を見せる。

そして、「いやあ、石垣メモリアルパークは場所がいいし、明るくて、気軽に出入り出来るところがいい。その上、契約までの流れがきちんとしていて、できてきているし、スタッフの説明も丁寧だし、お墓に永代供養がついている事も安心のポイントで素晴らしいと思う」と満足そうに話す。

「お墓は先祖代々継承していくものだけど、子孫が今後どういう風になるかは誰にも予測できない事です。そこに、もしもの保険じゃないけれど永代供養がある事で、ご先祖が無縁仏にならない。よく考えて仕組みを設計しているなと思いますよ」と、お褒めの言葉を頂くこととなった。





ご来賓の皆さまと当財団理事長による千手観音像 久遠観音の除幕式

“石垣メモリアルパーク～、できたよ～”と具志堅用高さんのテレビコマーシャルでおなじみの石垣メモリアルパークが、2月1日（木）、グランドオープン。石垣メモリアルパークは当財団の7か所目となる霊園で、2万4,000㎡の敷地は県内最大規模。新石垣空港や石垣港離島ターミナルからも車で約15分と好アクセス。園内には、一般墓をはじめ納骨堂や永代供養施設、家族・個人向け永代供養墓のほか位牌供養施設を備えた、充実の霊園を運営しています。八重山初の管理型公園墓地の完成で、八重山在住の皆さま、八重山出身の皆さまにも、安心のお供養環境をご提供していきます。



おきなわ霊廟・納骨堂の墓参所



司会は皆様ご存知の柳 卓さん、當銘 直美さん



八重山民謡保存会の皆様と一緒にカチャーシー



中城メモリアルパーク 第 100 回合同供養法要開催

1月26日（金）、中城メモリアルパークにおいて100回目となる合同供養法要が開催されました。当財団の合同供養法要は、2009年9月に中城メモリアルパーク内に、おきなわ霊廟が竣工して以来、毎月第4金曜日に開催されており、以後、現在オープンしている県内6か所の各メモリアルパーク内に、おきなわ霊廟を次々に建設、各パークにおいて合同供養法要を執り行っています。この日の法要では、浄土真宗本願寺派、屋良山法谷寺の角田住職をお迎えして供養と法話を頂戴しました。とても寒い日でもあり100回の節目の法要ということで、ご参列の皆さまに温かい豚汁をご用意。皆さまに大変喜んでいただきました。



石垣メモリアルパーク 第 1 回合同供養法要開催に向けての研修

石垣メモリアルパークの合同供養法要の開催日が毎月第2土曜日に決定いたしました。それに伴い、2月23日（金）に開催された中城メモリアルパークの合同供養法要に石垣メモリアルパークの職員が研修を兼ねて参加しました。この日の法要は正安寺の新垣住職をお迎えして開催、ユーモアを交えたご住職の法話はとても人気があり、参加者からは「住職の話がとても面白かったです」と喜んでいただきました。石垣メモリアルパークでは第1回目の合同供養法要の開催を3月10日（土）に控えており、研修を兼ねて参加した職員は、司会進行や会場設営、お客様対応などの最終確認を行いました。



崎山 貴 所長

八重山初となる施設で、故人を偲び、在りし日を思い出して頂く時間を過ごしてもらいたいです。また、永代供養を通し『継承する難しさ、供養する大切さ』を伝えていきたいですね。



鹿川 卓 お客様担当

はじめて中城の法要に参加し、多くの方が来られていることにとっても驚きました。石垣そして八重山初となる合同供養法要を、皆様に知って頂きたく定着させていきたいです。



進行について最終確認をする崎山所長



法要の運営について質問をする崎山所長と熱心にメモを取る鹿川

毎月開催 合同供養法要ネット生中継

沖縄県メモリアル整備協会では、毎月各霊園で合同供養法要を開催しています。参加は自由でお布施などは必要ありません。また、霊園へ来れない方も合同供養法要をご覧いただけるように、インターネットで生中継しております。

ネット中継は、当協会ホームページ『<https://oki-memorial.org/>』からアクセスするか、直接、USTREAMのページ『<http://www.ustream.tv/channel/okinawa-memorial>』からご覧ください。※開催日は霊園によって異なりますので、詳しくはお問い合わせください。



写真はハメコミ合成です

具志川メモリアルパークで『久遠の礎』移動工事完了

昨年12月、永代供養・納骨堂「おきなわ霊廟」側の『久遠の礎』に新たに彫刻を施すための移動工事が完了しました。

以前の場所から観音様向きに礎が平行に建ち見やすくなりましたので、お参りの際にぜひご確認ください。



中城メモリアルパーク 位牌供養塔移設

1月20日（土）、中城メモリアルパークの位牌供養塔を、ご高齢の方、お身体が不自由な方への配慮から、立地の良い場所に移設いたしました。

すでにお焚上げしたお位牌も住職のご供養のもと移動いたしましたので、おきなわ霊廟前に新設した「位牌供養堂」にてお参りいただきますようよろしくお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、お手数ですが管理事務所スタッフまでお声掛けをお願いいたします。



清明祭の混雑状況のご案内

新暦の4月より、清明祭のシーズンを迎えます。今年もお参り・法要式などにより、各霊園での混雑が予想されます。右記の混雑予想日を参考に、ご来園くださいませ。

● 2018年4月の各霊園混雑状況

日	月	火	水	木	金	土
混雑予想日			大混雑予想日			
1	2	3	4	5 (清明)	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	※引き続き、5/1 (火) ～ 5/6 (日) まで混雑が予想されます。				

先祖を無縁にしないお手伝い

沖縄本島・石垣・宮古に計8拠点
まずはご相談ください

実績No.1の
信頼と安心

お墓の引越し(改葬・墓じまい)

新しいお墓や永代供養など、行政手続から移送まで全てをサポート

継承のお悩み

維持管理のお悩み

立退きのお悩み

お悩み解決はこの機会に。

イメージキャラクター
アナウンサー 柳卓さん

お墓の移転・新築

墓じまい・永代供養

遺骨・位牌預り

位牌の永代供養

まずは相談・資料請求

お墓の引越しサポートパック 古いお墓から出骨・移送まで、専門家による安心のサポートプラン

STEP 01 行政手続きの代行



お墓の移動には、改葬許可証の取得が必要です。その手続を代行いたします。

STEP 02 お墓の内部調査



出骨式を円滑に行うために、お墓を開け、ご遺骨の状況や数を確認いたします。

STEP 03 改葬元の清掃



現場周辺の簡単な除草作業やお墓の清掃を行います。

STEP 04 出骨式会場の設営



出骨式当日の準備をいたします。

STEP 05 ご遺骨の出骨



お墓を開け、ご遺骨を取り出し、出骨式を執り行います。

STEP 06 ご遺骨の移送



取り出したご遺骨を大切に当整備協会のメモリアルパークまで移送いたします。

お墓の引越しサポートパック

162,000円(税込)

・プランにはお墓、永代供養料金は含まれません。
・離島の場合は別途交通費等が必要になります。

新しいお墓のご相談も承ります



●継承するタイプのお墓(永代供養付) 一般墓(総天然御影石造り)

総費用(税込) 墓石代、墓地使用料、管理料、
工事費込(永代供養付)
150万円～
オリジナル墓石も承ります。



●継承を必要としない期限付きのお墓 永代供養 家族墓・樹木葬

総費用(非課税) 個別にお参りすることができ、
期間満了後は、永代供養墓に
50万円～
埋葬いたします。



●終活時代のお墓のカタチ 永代供養墓(おきなわ霊廟)

サポートパック利用で(非課税) 毎月、合同供養法要祭を開催。
故人様の生きた証として礎の
5万円/柱
記銘彫刻も承ります。(費用別)

メモリアルパークのきれいで安心なお供養環境



●きれいに管理された公園墓地。



●職員が常駐、安心のお参り環境。



●水汲み場や駐車場も完備。



●いつでもお参りが可能です。

